



# 新型コロナワクチンについて



今日は**新型コロナウイルスの感染予防**について考えてみよう。  
感染予防については、皆さんはどのように考えているかな？



私たち若者は、重症化しないって噂だけど本当かな？  
あまり、危機感がわからないなあ。

コロナを甘く見てはいけないよ。  
10代の感染は軽症で済むことが多いけど、**重症化しないわけじゃないんだ**。呼吸困難や、肺炎だけでなく、人工呼吸器が必要になったりもするんだよ。  
それに、**軽症の場合でも、38度を超える高熱や、咳が2週間以上続くこともあるし、感染後も、嗅覚や味覚障害、疲労感など後遺症に苦しんでいる人もいます**んだよ。



確かにコロナを甘くみてはいけないね。  
じゃあ私たちにできる感染予防対策って何があるの？

感染予防対策として、手洗い、3密を避けることなどに加えて、感染を  
拡げないためには、**発症を予防することが重要**なんだ。  
**ワクチン接種は、発症予防に高い効果がある**んだよ。



## ◆ 使用するワクチンの特性について（厚生労働省ホームページより）

ワクチンの種類	ファイザー社	武田/モデルナ社
対象年齢	12歳以上	12歳以上
接種回数	2回	2回
接種間隔	3週間	4週間
発症予防効果	約95%	約94%

インフルエンザワクチンの発症予防効果が約60%だから、2つのワクチンとも、格段に高い効果があるね！

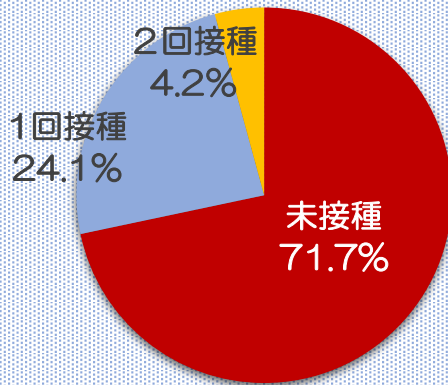


なるほど。ワクチン接種により、発症を予防することができるんだね。  
じゃあ、実際にワクチンを打ったことによる効果はどんなの？

では、**新規陽性者のワクチン接種状況**を見てみよう。



◆ ワクチン接種別新規陽性者率（8月10日～8月12日実績数値（厚生労働省調べ））



新規陽性者のうち  
ワクチンが未接種の人の割合は、  
2回接種を済ませた人の約17倍！

ちなみに、ファイザー社モデルナ社のワクチンとも、メーカーが臨床試験  
を行い、重症化を防ぐ効果が示されているんだよ。

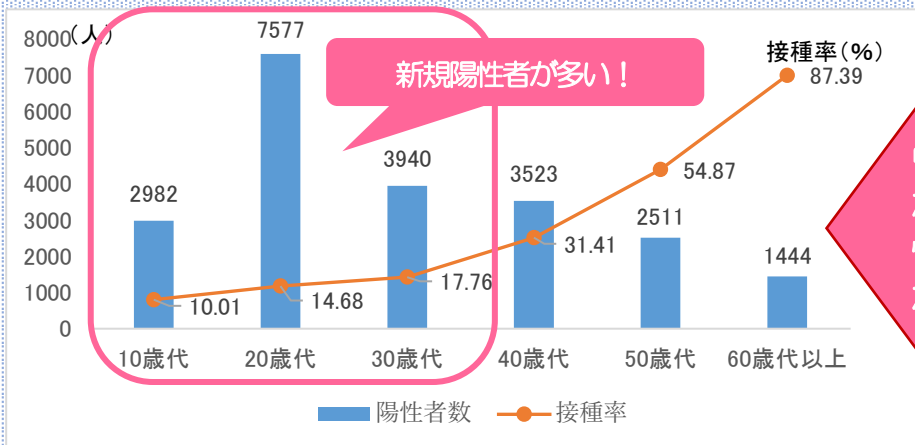


だんだんワクチン接種の効果が分かってきた気がするよ。  
でも、若い僕らが接種を行うメリットは他にもあるの？

今、新規陽性者の多くは10代から30代の若い世代なんだ。  
反対に、若い世代のワクチン接種が進んでいないことにも注目だね。



◆ 愛知県の世代別の新規陽性者数(7/1～8/24)とワクチン接種率（愛知県調べ）



新規陽性者が多い！

ワクチンの接種率が高くなるにしたがって、新規陽性者の数が減っているの  
がわかるね！



私たちがワクチン接種に行くことで、感染拡大防止にも繋がるのね。でも、ワクチンで不妊になる等の情報を聞いたことがあるわ。これについては本当なの？

ワクチン接種を受けたことで、不妊になるという根拠はないんだよ。他にも、SNS 等では根拠が不確かな情報が拡散していて、情報源をしっかりと確認することは大事だね。



◆ SNSなどで上がっているワクチンに関する誤った情報の例

不妊になる？  
遺伝情報が書き換えられる？  
マイクロチップが埋め込まれる？

これらの情報は、全て根拠に基づかない情報です。厚生労働省やワクチンメーカーなどの信頼できる機関が発信する情報を確認しましょう！



ワクチンといえば、副反応もちょっと心配だなあ。

ワクチン接種を受けたことで、発熱や痛みなどが出ることもあるけれど、2~3日で自然によくなることがわかっているよ。接種会場で症状が出ても、医師や看護師がしっかりと対応してくれるから、安心できるね。



すぐに起こることがある症状

- 血管迷走神経反射  
ワクチンを受けることに対する緊張や痛みをきっかけに、立ちくらみがしたりすることがあります。横になって休めば、自然におさまります。
- アナフィラキシー  
重いアレルギー反応で、じんましんや息苦しさの症状がでます。接種会場で症状が出た場合には、会場の医師と看護師が適切に処置をいたします。

数日以内に起こることがある症状

- 注射した部分の痛み、疲れた感じ、頭痛《症状が出た人の割合：50%以上》
- 筋肉痛、寒気、関節痛、発熱《症状が出た人の割合：10~50%》
- 注射した部分のはれ・赤み、げり、嘔吐《症状が出た人の割合：1~10%》

(参考：厚生労働省作成のお知らせ)

このように見てみると、**新型コロナワクチンの接種は、その効果や有効性等のメリットが、副反応やワクチンを接種しないことによるデメリットを上回っていることがわかる**と思います。



**自分の命はもちろん、大切な家族や友人を守るため、少しでも多くの方にワクチン接種を受けてもらいたいですね。**



## 大切！ みなさんに守ってほしいこと

- ◆ アレルギーなどの体質等が理由で、ワクチン接種が受けられない人がいます。ワクチンを受けている、受けていないといった理由で、**周りの人を悪く言ったり、いじめたりすることは、絶対にあってはいけません。**
- ◆ ワクチンを受けた後も、今までのように、しっかりと手洗い・手指消毒、マスクの着用、3つの密（密閉・密集・密接）の回避など、感染予防対策を続けてください。

新型コロナワクチンに関する詳しい情報については、**愛知県又は厚生労働省のホームページをご覧ください。**

(作成)

愛知県 感染症対策局

感染症対策課ワクチン接種体制整備室

愛知県のサイト



厚生労働省のサイト



◆愛知県新型コロナウイルス感染症健康相談窓口

052-954-6272 (毎日：午前9時から午後5時30分まで)

052-526-5887 (平日：午後5時30分から翌午前9時まで、土曜日、日曜日、祝日：24時間)

◆厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

0120-761-770 (毎日：午前9時から午後9時まで)

